

命の源

水溶性珪素で
細胞をいきいきと



容器の中に結晶が浮遊、沈殿することがありますが、イオン化してミネラルが結晶化したものですのでご安心ください。

名称：水溶性珪素含有食品

原材料名：水晶抽出水溶性珪素濃縮溶液

保存方法：高温・多湿及び直射日光を避けて
保管してください。

50ml **4,000円**(税別)

500ml **20,000円**(税別)

栄養成分表示 (100ml 当たり)

エネルギー	2 kcal	珪素	8,000~9,500ppm
タンパク質	0.1g	鉄	0.44mg
脂質	0.1g	マグネシウム	0.1mg
炭水化物	0.4g	マンガン	0.01mg
ナトリウム	587mg	リチウム	0.2ppm
		リン	28.6mg

日本製

原料は 100%国産

「命の源®」は、純度99%のシリカ(水晶石)を2000℃で燃焼して気化させ、価値ある成分を抽出した水溶性の結晶です。さらにその結晶を溶解させた濃縮溶液です。

珪素の消費量

一般成人1日約10~40mg

珪素成分は骨・関節・血管・皮膚・毛髪・爪などに多く含まれています。体内で作る事が出来ないので補助食品などで補う必要があります。

微量ミネラル

珪素は必須ミネラルの1つ

体内には18g程度とかなり多い保有量が検出され、内臓や皮膚、骨格などカラダ全体に分布しています。

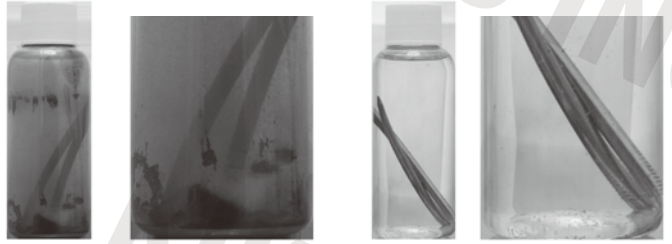
- 珪素の英語名はシリコン(元素記号はSi)です。珪素よりも、シリコン若しくは、シリカという呼称の方が一般的には馴染みやすい呼び方ようです。
- 水溶性珪素 umo®「命の源®」は、水晶から抽出された珪素をはじめ6種類のミネラルがイオン化した溶液です。人体にとって重要な働きをする珪素「命の源®」を、食品としてお召し上がりください。
- 私たちのカラダは食べたもので作られます。海藻、豆類、雑穀類など、食物繊維を多く含む食べ物には珪素が多く含まれていますので、出来るだけ毎食摂るようにすることが望ましいのですが、なかなか理想の食生活を毎日繰り返すことは難しいのが、現代人の悩みでもあります。



珪素の抗酸化力と安全性！

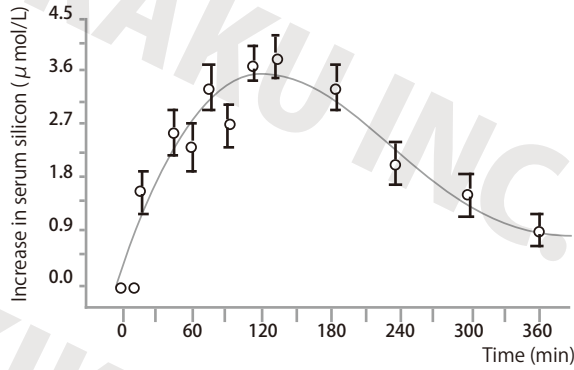
【珪素の抗酸化力の簡単な実験】

生釘と容器2つを準備します。一方は水道水の100%、もう一方は「命の源」10%・水道水90%混合水にします。「命の源」を入れた方の容器の生釘は、長期間放置しても錆びません。(実験画像は7年経過状況)



水道水100%

水道水90%・「命の源」10%



【珪素の安全性】

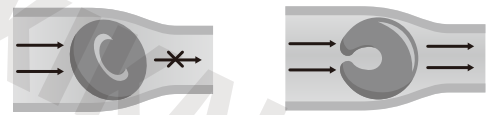
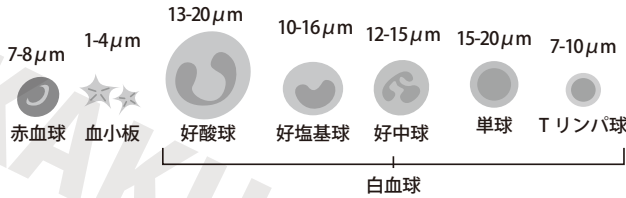
珪素は多くの健康食品とは違い、体内動態がわかっていて、遺伝毒性もない安心できる食品成分です。珪素を食物として摂取すると、すみやかに血清中の珪素濃度が上昇し始め、120分でピークを迎えた後で、徐々に減少して行きます。

(出典:Ravin Jugdaohsingh etal,Am J Clin Nutr 2002)

命の源で健康な血管・健康ライフ！

身体に必要な栄養素は10万kmにもおよぶ血管を通して隅々まで運ばれます。血管の99%は毛細血管(直径5ミクロン)で、血管を構成する基本細胞である内皮細胞全てを広げると、その面積は7,000㎡(テニスコート27面分)になります。毛細血管の直径は約5ミクロンです。毛髪の太さが約0.08mmで80ミクロンですから、健康な血管は大切です。

毛細血管の直径は約5ミクロン(毛髪は平均0.08mmで80ミクロン)



弾性がない血管・血液組織 弾性がある血管・血液組織

(参考文献:コスモ21出版 再生医療を変革する「珪素の力」)

珪素は地球からの贈り物！

珪素は地殻に多く含まれる元素で、もっとも多い酸素(約50%)に次いで2番目に多い元素で、約27%を占めています。しかしながらそれだけ多く存在する元素にもかかわらず、金銀のように単独で目にする事がありません。それは珪素がいろいろな物質と結合することで化合物として存在する事が多いからです。例えば、酸素と結合して出来るケイ酸(SiO₂)などは馴染みがある化合物です。6種類のミネラルがイオン化した溶液が水溶性珪素umo®「命の源®」です。人体にとって重要な働きをする珪素を食品としてお召し上がり下さい。

特約店・代理店



株式会社ナカムラ企画

〒362-0011 埼玉県上尾市平塚 899-14

TEL: 048-778-8218 FAX: 048-777-6114

HP: <http://nkinc.jp> MAIL: info@nkinc.jp